



親から子へつなぐ
悠久の森 源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや



2023 12 月号
No.666



白神のまなびやより P. 2～3
いきいき健康広場 P. 4
食育だより
社会福祉協議会だより

白神だより P. 5
年末年始のお休みのお知らせ
消防だより
津軽広域連合だより P. 6

各種お知らせ P. 7～11
ズームアップにしめや P.12

白神のまなびやより

たしろ保育園

例年になく暖かい秋になっています。子どもたちは、木の葉が舞い散る中で砂場遊びや落ち葉拾いを十分に楽しむことができます。

児童クラブでハロウィンパーティを楽しんだ10月26日、仮装した小学生たちがたしろ保育園を訪問してくれました。可愛いお化けに変身した姿に泣く子もいましたが、遊戯室で久々に対面して、「トリックオアトリート」「ハッピーハロウィン」とエール交換する頃にはみんな、素敵な笑顔になりました。さよならが惜しくて玄関まで押し寄せていた園児に、小学生も笑顔返し、ほのぼのとする時間を共有できました。

27日はたしろ保育園でもハロウィンパーティがあり、先生方の見事なパフォーマンスに笑顔爆発！オバケじゃなくて、美しすぎる仮装に拍手喝采でした。



10月28日緑の幼年団員として、年長児が募金活動をしてきました。人生初とあり、最初の掛け声はちゃい声しか出せませんでしたが、1人2人と募金してくださる方が増えると同時に「ありがとうございます」「緑の募金宜しく願いします」と元気に声が出せるようになっていました。子どもたちも楽しく呼びかけができてとても良い思い出になりましたね。募金にご協力いただいた全ての方々に感謝いたします。この募金は、青森県緑の幼年団活動事務局へ送金させていただきました。

11月8日、七五三を祝う会がありました。神々しい神主さまが現れて子どもたちの無病息災を祈願しました。お祓いした後は、ゲームを楽しみ千歳あめをお土産に無事終了しました。

10月26日、児童クラブで子どもたちがハロウィンパーティを楽しみました。保育園のほかに小学校、役場住民課、教育委員会、社協と普段お世話になっている職場に無事訪問できました。訪れた先でも仮装して出迎えていただいて、心から楽しめた時間だったようです。ハッピーハロウィン！

31日、スポーツクラブがありました。今回は、三角コーンを使った変わったボール送りで子どもたちは熱狂していました。

11月4日、秋空の下、たしろ保育園の庭で焼き芋会をしました。職員と子どもたちの努力で、過去最高の焼き芋が完成！ほくほくの熱いお芋をいただきました。ごっつおさまでした♪



西目屋小学校

11月13日(月)、昨年に引き続き「パーカッショングループ ファルサ」の皆さんをお招きし、西目屋村中央公民館「平和会館」において芸術鑑賞教室を行いました。ファルサの皆さんは、木琴や鉄琴、太鼓などの打楽器で演奏する音楽グループです。今年も、西目屋小学校の校歌や「さんぽ」(『となりのトトロ』)、「ラデッキー行進曲」、「剣の舞」などを、次々と演奏してくださいました。子どもたちは、静かな曲では、美しい楽器の音色に聴き入ったり、楽しい雰囲気曲では、リズムに合わせて楽しそうに手拍子をしたりしていました。「ブラジル」という曲では、サンバのリズムに合わせてシャカシャカとマラカスを鳴らしながら、弾むように会場を行進しました。

演奏会の後、6年生の前山 奏嵐さんは、「片手に2本のマレットを持って演奏していたのがすごかった。」と感想を述べていました。

演奏いただいた曲は、童謡からアニメの曲、クラシックの名曲まで10曲にも及びました。子どもたちが、音楽の楽しさを存分に味わった楽しい鑑賞教室となりました。



パーカッショングループ ファルサの皆さん



フラメンコで使うカステネット



曲に合わせて手拍子をする子どもたち



よく見ると、片手に2本ずつのマレットが



体でリズムを取りながら演奏する子どもたち



楽しそうに会場を練り歩く子どもたち



初めての挑戦!! 1年生



1年生も楽しそうに歩きながら演奏しました



いきいき健康広場

今月のいきいきポイント①

こころの健康づくり教室を開催します！

認知症を予防して
長〜く楽しくお元気に！！

①日 程：12月21日（木） 受付：9時50分〜

②場 所：中央公民館

③対 象：誰でも

④主内容：●9時50分〜 受付

●10時10分〜 開会（挨拶など）

●10時35分〜12時 認知症予防「わいわい音楽プログラム」

10時35分からの
参加でもOK

⑤費 用：無料

⑥申込先：西目屋村役場住民課保健福祉係

☎ 85-2804

⑦その他：詳細は毎戸配布にてご確認ください。

今月のいきいきポイント②

たしる保育園で歯みがき教室を行いました！

歯と口の健康について考えてもらうため、令和5年11月20日にたしる保育園で歯みがき教室を実施しました。園児たちは、鏡で赤染めした自分の口の中や歯を観察し、どこが汚れているのかを確認しながら歯みがきをしていました。

子どもの頃からの歯はみがきはとても大切です。お家でもぜひ寝る前にしっかり歯みがきをし、保護者の方は仕上げ磨きをお願いします！



今月の
いきいき
Day

歯っぴーデー

12月8日（金）

歯ブラシを交換しませんか？意識的に歯磨きをしてみましょう。

- ※1 ひとりで悩まないで、まずは相談してください。
- ※2 BCG、麻しん風しんの予防接種を受けましょう。
- 西目屋村役場住民課 保健師／成田・茶谷
- 地域包括支援センター 三上 ☎ 85-2804

食育だより

「まごたちやさしい」を知っていますか？

「バランスの良い食事」が体によいと分かっている、具体的にどんな食材を組み合わせればいいのか、よくわからないことはありませんか？そんな時は、「まごたちやさしい」の食材を参考にしてみましょう。

「まごたちやさしい」とは、バランスの良い食事のために摂ってほしい食材の頭文字をつなげた言葉です。ひとつひとつの食材に含まれている栄養素が異なるため、「まごたちやさしい」のそれぞれの食材を毎日必ず1つとるように意識することで、自然とバランスの良い食事をとることができます。

ま め 大豆、小豆、納豆、豆腐、油揚げ、味噌	ご ま ごま、アーモンド、くるみ、ナッツ	た まご 卵
ち 牛乳、ヨーグルト、チーズなど乳製品	わ かめ わかめ、ひじき、昆布、のり、もずく	や さい 野菜類全般
さ かな 魚介類全般	し いたけ しいたけ、しめじ、えのき、なめこ	い も じゃがいも、かぼちゃ、長芋、里芋

みなさんの今日の食事は、「まごたちやさしい」がすべてそろっていたでしょうか？健康のためにも、ぜひ普段の生活に取り入れてみて下さい。

食育キャラクター ★グツと賞★

クマなべ湯 作者：工藤 里桜



社会福祉協議会だより

安心見守り配食サービス

●配達日時…毎日（1/1〜1/3を除く）

①昼食…11時20分〜12時

②夕食…16時20分〜17時

お試しに
1食だけの利用もOK!

●利用料

①おかずのみ…300円

②ごはん付き…350円

●対象者…村内のいずれかに該当する方

①65歳以上のみで居住の世帯

②心身の障害により買物及び調理

ができる状態にない方

お昼★ 厚揚げとそぼろの彩り炒め

夕方★ 若鳥からあげ



味もバランスも良いから
ご飯が楽しみになるかも！

※写真は一例です

●製造元

高齢者専門宅配弁当 宅配COOK123

場所…弘前市徒町17

電話…0172-33-7121

高齢者専門宅配弁当

宅配123

COOK123



●申し込み・お問い合わせ

利用するには事前に登録が必要です。

お気軽にご連絡ください。

—西目屋村社会福祉協議会—

〒036-1411 西目屋村大字田代字神田 57

TEL … 0172-85-2255 FAX …

0172-85-2265

受付時間…平日 8:15〜17:00



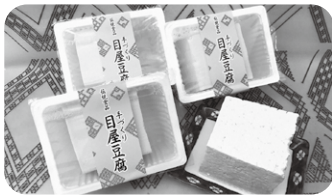
白神山地の伏流水と 「西目屋産大豆100%」使用 ～伝統食品「目屋豆腐」～

食品加工センター味な工房では、毎年恒例・「目屋豆腐」の製造をしております。

●目屋豆腐は、同村 砂子瀬、川原平地区で作られてきた昔ながらの「伝統的な家庭の味」で、縄でしばってもくずれないと言われる弾力、硬さと濃厚な大豆の風味が特徴。

津軽ダムの建設に伴い、同地区住民の流出で一度は製造が途絶えましたが、2012年から試作を重ね、2014年に味な工房で商品化。伝統の味を復活させました。

■目屋豆腐の販売は道の駅津軽白神・ビーチにしめやにて令和5年12月26日より毎日9時から販売予定。



【1日数量限定120丁】
1丁：220円（税込）

この機会に、是非お買い求め下さいませ！

年末年始の お休みのお知らせ

年末年始は、役場や中央公民館、コミュニティバスの運行が次のとおりとなります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

	役 場	中央公民館	コミュニティバス
12月27日(水)			
12月28日(木)			
12月29日(金)	閉 庁	閉 館	運 休
12月30日(土)			
12月31日(日)			
1月1日 (月)			
1月2日 (火)			
1月3日 (水)			
1月4日 (木)	1月4日5日は、弘南バスが土日祝ダイヤで運行することにより、コミュニティバスも土日祝ダイヤとなります。		
1月5日 (金)			

消 防 だ よ り

年末年始防火広報実施！

今年も残りわずかとなりました。皆様におかれましては日頃より消防行政にご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。

日に日に寒さが厳しくなり空気が乾燥する気候が続きます。冬期間、火を扱う機会が増えることに加え、年末の忙しい生活が続くと注意が散漫になり、ちょっとした不注意から火災を招く危険性が高まります。お出かけ前やお休み前には火の元の確認をするとともに、暖房器具や調理器具の取扱いには十分注意してください。

また、弘前地区消防事務組合では毎年12月29日から翌年1月3日まで年末年始防火広報を実施しています。期間中は消防体制を強化し、パトロール及び広報活動を行います。皆様におかれましても心身ともにゆとりと年末年始をお過ごしただけですよう、火災予防にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



© 消防犬「火けしくん」／弘前地区消防事務組合

西目屋村災害発生状況

令和5年 10月末現在	救急	火災	救助	遭難
10月件数	7	0	0	0
累 計	76	1	3	0

住宅用火災警報器は10年で交換を！

2011年に全国で住宅用火災警報器の設置が義務化されてから現在、10年以上が経過しております。多くのご家庭で住宅用火災警報器を設置していただいていることと思います。

令和元年から令和3年までの3年間における失火を原因とした住宅火災について、火災報告を基に、住宅用火災警報器の設置効果を分析したところ、警報器を設置している場合は、設置していない場合に比べ、死者数及び損害額が半減、焼損面積が6割減であったという分析結果がでました。警報器を設置することにより、死亡リスクや損失の拡大リスクを大幅に減少することができるのです。

このような大きな効果がある住宅用火災警報器ですが、正しく機能しなければ、効果を発揮することができません。住宅用火災警報器の寿命は、設置から10年が目安とされています。義務化されてから10年以上が経過していることから、一度設置してから交換していないご家庭では、警報器の交換時期を過ぎてしまっている可能性が非常に高いのです。ご自宅に設置している住宅用火災警報器を確認し、製造又は設置から10年以上経過している場合は、年越しの準備と併せて、新しいものと交換して頂ければと思います。時節柄、皆様ご多忙のことかと思いますが、今一度火災予防を心掛け、お体に気を付けて、良いお年をお迎えくださいますようお願い申し上げます。

いろんなイベントに出掛けよう！



津軽広域連合だより



第35回りんごの里いたやなぎ雪まつり

板柳町

2月11日(日・祝)にふるさとセンターで、りんごの里いたやなぎ雪まつりを開催します。

みかんまきや餅つき、豪華賞品が当たる抽選会など、楽しいイベントが盛りだくさん！すべり台や、巨大な「もつけ鍋」で作る豚汁の振る舞いもあります。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ぜひご来場ください！※積雪状況等により、イベント内容の一部が実施できない場合がございます。

▼日程 令和6年2月11日(日・祝) 10時～

▼場所 板柳町ふるさとセンター「イベント広場」

▼問い合わせ先 板柳町産業振興課 ☎73-2111



弘前・函館×雪ミク ひろはこ冬の観光キャンペーン

弘前市

弘前市と函館市がバーチャルシンガー「初音ミク」から派生した「雪ミク」とコラボし、観光キャンペーンを共同開催します。

描き下ろしイラストを使用したフォトスポットパネルの展示やテーマソング動画の放送、パズルキーホルダーを集める周遊企画、キャラクターと写真撮影ができるアプリのほか、コラボ商品・企画など、街を巡りたくなる企画がいっぱい！“ひろはこ”が冬のワクワクをお届けします。

▼日程 12月1日(金)～

令和6年2月29日(木)

▼場所 弘前市内各所

▼問い合わせ 弘前市立観光館

☎37-5501



Art by 木屋町 ©CFM piapro

と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
11月 18～ 2/14	ひらかわイルミネーションプロムナード	中央公園などをイルミネーションでライトアップ。台湾提灯もご覧になれます。	平川市商工観光課 ☎44-1111 (内線1453)
1月 1～ 2/29	冬に咲くさくらライトアップ	日本一と名高い弘前公園の桜を、冬にもライトアップで咲かせます。	弘前市観光課 ☎40-0236
12月 2～ 2/29	スポット企画展 新収蔵資料展	長部日出雄直筆資料を中心に展示。初公開資料もあります。	弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
9～ 2/12	企画展3 「博物館に初詣！」	当館収蔵資料のうち、「えと」や「こよみ」にかかわるものを中心に展示します。	弘前市立博物館 ☎35-0700
16～ 3/10	大鰐温泉スキー場オープン	町内の宿泊施設に宿泊された方はリフト1日券無料。また、鰐come受付にてリフト券提示で、入浴代金が割引になります。	大鰐温泉スキー場 管理事務所他 ☎49-1023
1月 1	常盤八幡宮年縄奉納行事	巨大な年縄を八幡宮に奉納する伝統行事です。	常盤コミュニティ協議会 ☎65-2959
3	新春マラソン(板柳町)	新春の朝、町内を走るマラソン大会。お楽しみ抽選会もあります。	板柳町教育委員会 生涯学習課 ☎72-1800
4(予定)	こけし初挽き(黒石市)	正月の恒例行事。白装束を身にまとった工人が、新年最初のこけしを作ります。	津軽こけし館 ☎54-8181
8	トッパスリート教室	ひらかわドリームアリーナでトッパスリートを招き、次世代アスリートの育成につなげる。	平川市スポーツ課 ☎55-7807
27	冬のツーリズム「農家蔵ライトアップ」	金屋地区の農家蔵をライトアップ。沿道には約150基の燈籠やろうそくが設置されます。	NPO法人 尾上蔵保存利活用促進会 ☎57-5190
2月 2	りんご産業イノベーションセミナー	りんごの生産性向上が期待される新たな被害対策やスマート農業の現状を紹介します。	弘前市りんご課 ☎40-0482
3(予定)	板柳はしご酒ラリー	どのお店に行くかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります。	板柳町商工会 ☎73-3254
2月上旬 (予定)	津軽くろいしみんなの雪だるま	地域・職場・家族が一丸となって雪だるまを作ります。雪国ならではの雰囲気を楽しめます。	黒石商工会議所 ☎52-4316
4(予定)	旧正マッコ市	黒石市内の参加店で早朝に買い物するとマッコ(お年玉)がもらえます。恒例の福まきも大人気。	黒石商店街協同組合 ☎53-6030
9～12	弘前城雪燈籠まつり	市民による手作りの雪燈籠などの展示のほか、雪を楽しむたくさんの催しを開催します。	弘前市立観光館 ☎37-5501
10～12	冬の田んぼアート	雪原に足跡で巨大な幾何学模様を描きます。ライトアップした際の光と影のコントラストは必見です。	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
10(予定)	全日本ずぐり回し選手権大会	津軽地方独特のこま「ずぐり」回しの全国大会。子供から大人まで、優勝を目指して競います。	黒石こみせまつり実行委員会 (黒石商工会議所) ☎52-4316
11	第35回りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会やもちつきなど、雪に親しみ冬を満喫できるまつりを開催します。	板柳町産業振興課 ☎73-2111
2月中 (予定)	黒石じょんから宵酔酒まつり	飲み処「よされ横丁」界隈の店をまわり、ゴールすると抽選で豪華景品が当たります。	黒石じょんから宵酔酒まつり 実行委員会(黒石観光協会内) ☎52-3488
16 (旧暦:1/7)	猿賀神社七日堂大祭	柳の大枝を盤上に打ちつけて豊凶を占う柳からみ神事やゴマの餅まき神事が行われます。	猿賀神社 ☎57-2016
24	沢田ろうそくまつり2024	450年以上前から伝わる祭り。祠の岩肌にろうそくを灯し、ロウの垂れ具合で豊凶を占います。	同実行委員会事務局 (相馬地区地域おこし協力隊) ☎090- 3102-6110

津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



連合HP



イベント

除雪作業のご協力について

村では、12月から3月まで皆さまの生活道路を確保するため除雪作業を行います。

除雪作業は、主要幹線道路や通学路、スクール

バス路線に重点を置き、午前0時に降雪の確認を行い、10cmの降雪の場合作業を開始し、住民生活に支障のないよう作業にあたります。しかし、豪雪の場合や路上駐車などにより、除雪作業に妨げが生じた場合は遅れることがあります。

除雪作業がスムーズに行えるようお互いに注意し、この冬を少しでも快適に過ごせるよう、各家庭や地区ぐるみでご協力をお願いします。

★路上駐車はしないで

1台でも駐車車両があると、その地区の道路除排雪ができなくなり、交通障害や事故の要因となります。

★除雪車が作業をしているときには近寄らないで

除雪車の前後30m以内が死角となるため、歩行者や車が見えない場合があります。また、雪の中に入っている碎石、ガラスなども飛散する場合もあります。

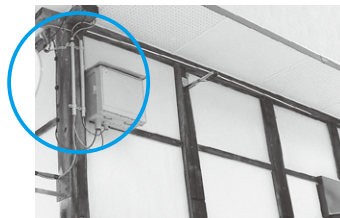
⚡ 光ケーブルの断線にご注意ください ⚡

村内の全域に地上デジタルテレビ再送信のため光ケーブルが敷設されております。ご家庭に、引き込まれている引込線が屋根の積雪などにより切断されるとテレビが視聴できなくなります。光ケーブルは、通常の電線などに比べて曲げや圧力などに対して弱く、スコップなどで衝撃をあたえたりすると破損・断線する可能性があります。電話線などと違い、途中でつなぐことができないため、断線してしまうと新たに引き直しにより大きな工事が発生し、原因者の負担となることがあります。

このような事例が発生しないためにも次の点にご注意ください。

- 屋根の雪下ろしの際は、スコップなどで引込線に衝撃をあたえないよう注意する。
- 住宅の工事（屋根の塗装）などを行う場合は、施工業者にも注意喚起する。
- 所有地の樹木などがケーブルなどに影響を及ぼさないよう枝切・伐採などの維持管理を行う。

問い合わせ先 企画財政課企画係 ☎85-3080



★作業事故はすぐ報告

除雪作業で負傷したり、物件が破損したりした場合は、速やかに建設課にご連絡をお願いします。

★除雪後の戸口の雪について

除雪後の戸口の雪は路上に戻さず、道路のわきに積み上げておきましょう。

★屋根雪を道路などへ落とさないで

交通を遮断するだけではなく、人命に関わる場合がありますので、屋根雪の落下防止など措置を講じてください。

★深夜作業にご協力を

交通渋滞を避けるため、除雪作業は交通量の少ない深夜から早朝に行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼問い合わせ先

村道…建設課 ☎85-2802

県道…中南地域県民局地域

整備部道路施設課

☎32-0800

村道居森平1号線の
除雪状況▶



中型除雪機の貸し出しのお知らせ

村では、平成25年度コミュニティ助成（宝くじ助成）を活用し中型除雪機を整備しています。除雪機は、地区会などへ無料で貸し出しますので、ご利用くださるようお知らせします。

■手続き方法

申請書への記入が必要となりますので、利用される場合は、役場2階の企画財政課へお越しください。なお、すでに貸し出されている場合もありますので、役場にお越しになる前にお電話などでご確認ください。

■使用時の注意点

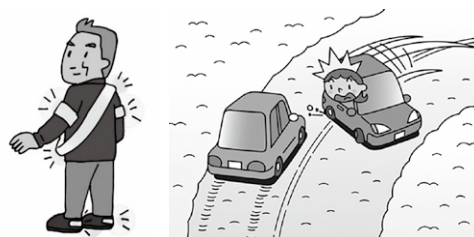
- ①安全装置が正しく動作しない状態では使用しないようにしましょう。
- ②雪詰まりを取り除くときに、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行きましょう。
- ③後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物には十分注意しましょう。
- ④除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。
- ⑤使用料については無料ですが、燃料は使用後に満タンにしてお返しください。

問い合わせ先

企画財政課企画係 ☎85-3080

冬期間の交通事故に注意しましょう！

- ◆夕暮れ時、車や自転車のライトは早めに点灯しましょう。
- ◆雪道の運転は急ぐと危険なため、時間に余裕をもって運転しましょう。
また、雪が積もっていない路面でも、アイスバーンの可能性がある
のでスピードの出しすぎには注意しましょう。
- ◆夜間、対向車や先行車がない場合は、積極的にハイビームを利用
しましょう。
- ◆夜間の外出は、白や黄色など目立つ色の服を着用し、反射材も活
用しましょう。
- ◆体調がすぐれないときの運転は控えるようにしましょう。



担当：交通安全協会西目屋支部
(事務局：西目屋村総務課内)
☎0172-85-2111

第75回人権週間・特設人権相談所

12月4日(月)から10日(日)までは「第75回人権週間」です。
西目屋村では特設人権相談所の開設をいたします。
相談は無料で秘密は固く守ります。人権に関する問題でお困りの方
はひとりで悩まず、どうぞご利用ください。

と き 令和5年12月4日(月) 10時～15時
ところ 西目屋村役場 談話室

問い合わせ先
西目屋村役場住民課 ☎85-2803

犯罪被害者等支援フォーラムを開催します

犯罪被害者への支援の重要性を広く知っていただく
ため、犯罪被害で家族を亡くされたご遺族による講演
を中心としたフォーラムを開催します。警察音楽隊の
皆さんの演奏もありますので、この機会にぜひご参
加ください。

- ▼日 時 12月21日(木) 13時30分から15時15分
- ▼会 場 ヒロロ4階 市民文化交流館ホール(弘前
市駅前町)
- ▼内 容 外川 輝和氏(武富士弘前支店強盗殺人・
放火事件被害者ご遺族)による講演
青森県警察音楽隊によるミニコンサート
- ▼参加料 無料 ※事前の申し込みは不要
- 【問い合わせ先】 弘前市役所市民協働課
☎0172-35-1664

ギャンブル依存症セミナー&家族相談会 in 八戸

ご家族のギャンブルが原因の借金などで悩んでいませんか？
ギャンブル依存症は回復できる病気です。当事者、家族、援
助職、一般の方まで広くご参加いただけます。

1. ギャンブル依存症セミナー(予約不要・参加費無料)
 - ・日時 12月24日(日) 12時30分～15時(受付12時)
 - ・場所 友の会福祉会館 2F大ホール(八戸市長根1丁目2-8)
2. 田中紀子氏による家族相談会(要予約・無料)
 - ・日時 12月24日(日) セミナー終了後15時30分～17時
 - ・場所 セミナーと同会場
 - ・問合せ、申込先 全国ギャンブル依存症家族の会青森
担 当 遠藤(電話090-3755-2781)
メール gdfam.aomori@gmail.com

完全予約制です。必ずメールか電話にてご予約ください。
・(公財)日本社会福祉弘済会 助成事業

県税納税証明書の交付申請について

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確
定申告、金融機関の融資申込みなどのため、県税(法人県民
税・法人事業税・特別法人事業税又は地方法人特別税、個人事
業税など)の納税額又は未納額がないことの証明書が必要な方
は、必要書類をご準備の上、交付申請してください。(納税し
て間もない時は、領収証書をご提示ください。)

納税証明書は、納税者の皆様の大切な情報を証明するもので
すので、窓口での本人確認を厳正に行わせていただいております。
ご理解とご協力をお願いします。

必要書類等の問い合わせ先 中津地域県民局県税部 納税管理課
☎0172-32-1131(内線229・211)

収入保険

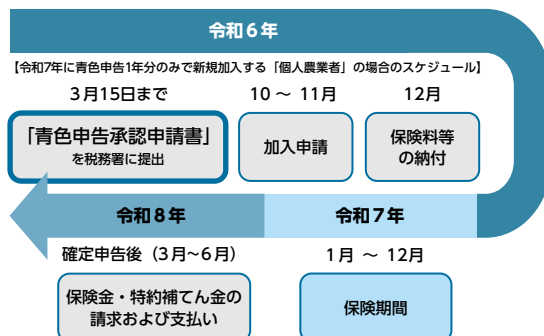
始めよう！
青色申告



青色申告1年目から加入可能に

これまで、収入保険に加入するためには、2年以上の青色申告の実績が
必要でしたが、制度改正により1年分の青色申告実績で加入できるよう
になりました。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和6年から青色申告をされ
る方であれば、令和7年1月から収入保険に加入することができます。



問い合わせ先

NOSAI 青森 ひろさき支所 ☎0172-28-5700



「脳卒中と心臓病教室」～親子で体験してみよう!～

日時：2024年1月8日（月・祝）10時～14時20分

場所：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア 3階 イベントスペース
〒036-8003 青森県弘前市駅前町9-20

内容：

- ① 外科手術体験
・模擬術衣を着て、実体顕微鏡でお米に名前を書いてみよう
・模擬術衣を着て写真を撮ろう（写真映えブースあります）
- ② 脳卒中教室
・スライド講演を見て学ぼう！自分のネームプレートを作成しよう
- ③ 聴診器を使って心臓と肺の音を聞いてみよう
・心臓と肺の音はどうやって聴くのかな
- ④ 人体パズルを組み立てよう
・人体模型パズルを組み立てて、体のつくりや働きを知ろう
- ⑤ 家族と食事の塩分計算してみよう

・いつも食べているお食事の1日の塩分はどのくらいだろう

- ⑥ バイタルサインを測定してみよう
・血圧、脈拍、血中酸素濃度、呼吸数をはかろう

定員：なし（事前申し込み優先 当日参加可能）

申し込み方法

- ① ホームページ
<https://www.hirosaki-noushincenter.jp/>
- ② 申し込み2次元コード（右記）
または下記問い合わせ先まで



申し込み締め切り

2024年1月5日（金）12時まで

問い合わせ先：

青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

☎0172-39-5459

mail: ushincenter@hirosaki-u.ac.jp

第1回 青森県医療者講演会

脳卒中・心臓病のケアと医療を考える ～多職種による地域連携～

主催：青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

目的：

- ① 青森県内の脳卒中・心臓病における医療とケアの均てん化及び連携の強化を行うことで、クリニカルイシューの改善の取り組みの一助とする
- ② 患者ならびに家族への急性期から回復期・維持期へのシームレスな医療を提供するために、青森県各地域の現状と課題を共有する

日時：2023年12月14日（木）18時～19時15分

場所：ZOOMにて配信

内容：

① 「脳卒中治療の最前線」

講師：弘前大学医学部附属病院 脳神経外科学講座 斉藤 敦志 教授

② 「脳卒中とリハビリ～シームレスな地域連携を目指して～」

講師：弘前大学医学部附属病院
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 福岡 幸子

参加費：無料

定員：100名

申し込み方法：

- ① ホームページの「第1回医療者講演会」から
- ② 2次元バーコード内登録フォームから
<https://forms.office.com/r/dAFdLBV064>
- ③ 脳卒中・心臓病等総合支援センター内申込BOXへ投函
- ④ お電話、メールにて申し込み
*当日参加、当日キャンセルも可能です。

問い合わせ先：青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター

☎0172-39-5459

mail: noushincenter@hirosaki-u.ac.jp



お知らせ

村から皆さんへの
大切なお知らせです。

西目屋村森林整備について

西目屋村では、「木を育て、村を守る」をテーマとした「持続可能な森づくり」を進めるため、森林経営管理制度のマニュアルから森林整備の具体的な方針（効率的な材積量調査の方法・森林ゾーニングの方針・被害木の管理や処理方法等）、更に森林の価値と森林環境税の理解（プレイヤーづくり・楽しむ場づくり・スポンサー集め・ファンづくり）を促すマスタープランを策定したことで、今後は効果的に進むと考えています。

森林環境譲与税を活用して、令和元年度は本制度の理解と啓発に努め、令和2年度は森林整備から人材育成、令和3年度は森林整備と木材利用を実施し、令和4年度は木材利用・森林整備等の事業を実施しました。

事業内容

1 木質バイオマスエネルギー活用（木材利用）

- ・道路融雪の熱源燃料となる薪の購入経費の一部に充当。

【事業費】 3,304 千円（うち譲与税：2,873 千円）

【実績】 年間使用量：275.38㎡（うち譲与税分：239.61㎡）

2 森づくり基本構想の策定（森林整備）

- ・村の理想的な森林の姿（目標林型）を示し、それを着実に実行させるため、「目標林型実行プラン」作成。

【事業費】 2,013 千円（全額譲与税）

【実績】 制定項目：ビジョン・事務マニュアル・森林整備方針



青い森林業アカデミーの令和6年度研修生を募集しています。

青森県では、令和3年4月にスタートした「青い森林業アカデミー」について、第4期目となる令和6年度研修生を募集しています。

申請資格	県内で林業への就業を希望し、研修受講時において18歳以上43歳以下の方
募集人員	9名以内（応募状況により変更あり）
研修期間	1年間（令和6年4月から令和7年3月まで）
受講料	118,800 円／年
研修拠点	県産業技術センター林業研究所研修棟 （東津軽郡平内町大字小湊字新道 46-56）
取得できる資格	チェーンソー操作や車両系建設機械運転など計6種類
研修修了後の就業先	①地域の森林を管理する森林組合 ②植栽や下刈、伐採などの林業を営む会社等
給付金制度	安心して研修に専念できるよう、年間最大142万円を給付する制度があります

詳しくは、県HP：<https://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/academy.html>または、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先：青い森林業アカデミー ☎017-763-4022

青森県農林水産部林政課 ☎017-734-9507



「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

令和5年10月届出分

おくやみ

佐藤ミエ子 (87) …田代
澤田 登 (62) …田代
西川 みや (92) …田代
関 ハルエ (92) …田代
齊藤 弘 (84) …田代

R5.10月末現在 ()は前月比

村の人口

男 性	581人(±0)
女 性	669人(-4)
合 計	1250人(-4)
世帯数	538世帯(-2)

白神地区環境保全会の 事務スタッフ募集！

当村の農業環境を守る為、村市から居森平地区で草刈りや水路補修を行う農業団体の書類事務を行っていただける方を募集しております。

- **仕事内容** Word・Excelを使用した各種書類作成
- **募集要件** Word・Excel等のオフィスソフト操作が可能な方
パソコン・プリンター環境がある方
※現在持っていない場合、応相談
- **謝礼** 年間手当100,000円
※用紙・プリンターインク代は別途支給

詳しくは西目屋村役場産業課産業係 坂田・三浦 (☎0172-85-2801) までご連絡ください。

令和6年度保育所等への利用申込 及び 現況届の提出について

村内に住所があり、令和6年4月から保育所等へ入所を希望するお子さんの申込を次のとおり行います。

また、現在入所していて、継続入所希望の方については現況届を配布しますので、受付期間内に提出してください。

【新規入所希望の方】

役場住民課で必要書類を配布します。受付期間内に提出してください。

令和6年4月から利用を希望する場合

受付期間：令和5年12月18日(月) から令和6年1月26日(金) まで

令和6年5月以降から利用を希望する場合

随時受付

※勤務先等の都合により村外の施設を希望の場合、受付期間が異なります。事前にご相談ください。

【継続入所希望の方】

現在たしる保育園に入所しているお子さんについては、園を通じて現況届を配布します。村外の保育所等に入所している方については、郵送にて送付します。受付期間内に提出してください。

受付期間：令和5年12月18日(月) から令和6年1月26日(金) まで

問い合わせ先 住民課 ☎85-2803

弘南バスからのお知らせ

弘南バスをご利用いただきありがとうございます。

12月29日～1月5日は、年末年始ダイヤ(土日祝ダイヤ)での運行となります。

※一部運休となる便もありますのでホームページをご確認ください。

<https://www.konanbus.com/>

問い合わせ先

弘南バス弘前営業所 ☎87-2762

Next innovation
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社 / 青森市三内字丸山393-270 (西部工業団地内) TEL. 017-761-5301
■弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3 (角弘前支店2F) TEL. 0172-35-0882

デジタル複合機・パソコン・事務用品

オフィスの効率化をお手伝い!!

株式会社 **津軽事務機**

代表取締役 三 橋 一 晃

〒036-8061 弘前市大字神田五丁目8番地12
TEL (0172) 32-1919・FAX (0172) 35-8984

長寿祝金



三上フミエさん



三上のりえさん

満 88 歳になられた三上フミエさん（大秋）三上のりえさん（田代）に長寿祝金を手渡されました。これからもお体を大切に長生きなさってください。

国民体育大会視察

10月13日から16日までの4日間、鹿児島県で開催された国民体育大会カヌー競技を村国スポーツ準備委員会で視察を行いました。2026年に西目屋村で開催が決定したカヌースプリント、カヌースラローム両種目の会場を訪れ、国体の雰囲気というものを肌で感じてきました。

鹿児島国体はコロナの影響で2年延期しての開催でしたが、開催地の活気が伝わる素晴らしい大会でした。日本のトップレベルの選手たちのレースを間近で見られるのはもちろんのこと、何より地元の方々の温かい歓迎の気持ちが嬉しく、おもてなしの大切さも感じました。

3年後に迫った青森国スポでは、選手だけが主役の大会ではなく、見に来てくれる人、大会を支える人みんなが主役という気持ちで、それぞれの立場から楽しめる国スポを創り上げていきたい！国スポ開催地としてはおそらく類を見ない小さな村ですが、村民による心のこもった、手づくり感あふれる大会にしたい！という思いを一層強くして今回の視察を終えました。



11月19日(日)、村民文化祭が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりの開催となった今年の村民文化祭は、保育園や小学校の展示品、西目屋村で出土した遺跡の展示の他、北東北捜索犬チームの紹介コーナーや歯科検診が受けられるコーナーなど様々な体験コーナーが設置されました。

ステージでは、文部科学大臣表彰や西目屋村教育委員会表彰の後、登山ばやしや獅子舞などの伝統芸能披露や、たしろ保育園の和踊り・運動技、東目屋中学校吹奏楽部の演奏など住民が日々鍛錬している成果を披露していました。

午後の特別講演は「奥目屋こぎん誕生物語」を演題に、工藤武四氏を講師に招き講演していただき、多くの来場者がこぎん刺しと西目屋村の歴史について学んでいました。

表彰者は以下の通り

文部科学大臣表彰 スポーツ推進委員功労者表彰

西目屋村スポーツ推進委員会 三上 金一

教育委員会表彰

白神カヌークラブ	山下 来心	西澤 航成	滝吉 琉泉	山下 日彩
	須藤 将任	佐藤 匠真	戸澤 璃咲	滝吉 美心
	前山 瑠南	山下 菜和	佐藤 友香	矢澤 一輝



編集後記

2023年最後の月になってしまいましたね。

今月はクリスマスがあるし、年末年始の準備はあるし何かと忙しい月ですが、皆さん体調にお気をつけて、よいお年をお迎えください!!